

# 大戸川ダムだより



第8号

2023年  
11月発行

洪水調節池内に設置された標識

大鳥居橋付近



近江大鳥居橋

大鳥居橋

～洪水時に水が貯まる高さがわかる標識を設置しました～

大戸川ダム洪水調節池となる斜面2箇所に、ダムの洪水時最高水位（サーチャージ水位）を示す標識を設置しました。ダムでは、洪水時最高水位の標高を赤白の標識、常時満水位の標高を青白の標識で表示しています（大戸川ダムは、普段は貯水を行わない流水型ダムであるため、この赤白の標識のみとなります）。

この標識は県道16号大津信楽線（旧道）の大鳥居発電所付近から見るることができます。

※洪水調節の際、毎回この水位まで貯水する訳ではありません。



# 令和5年度事業実施予定位置図

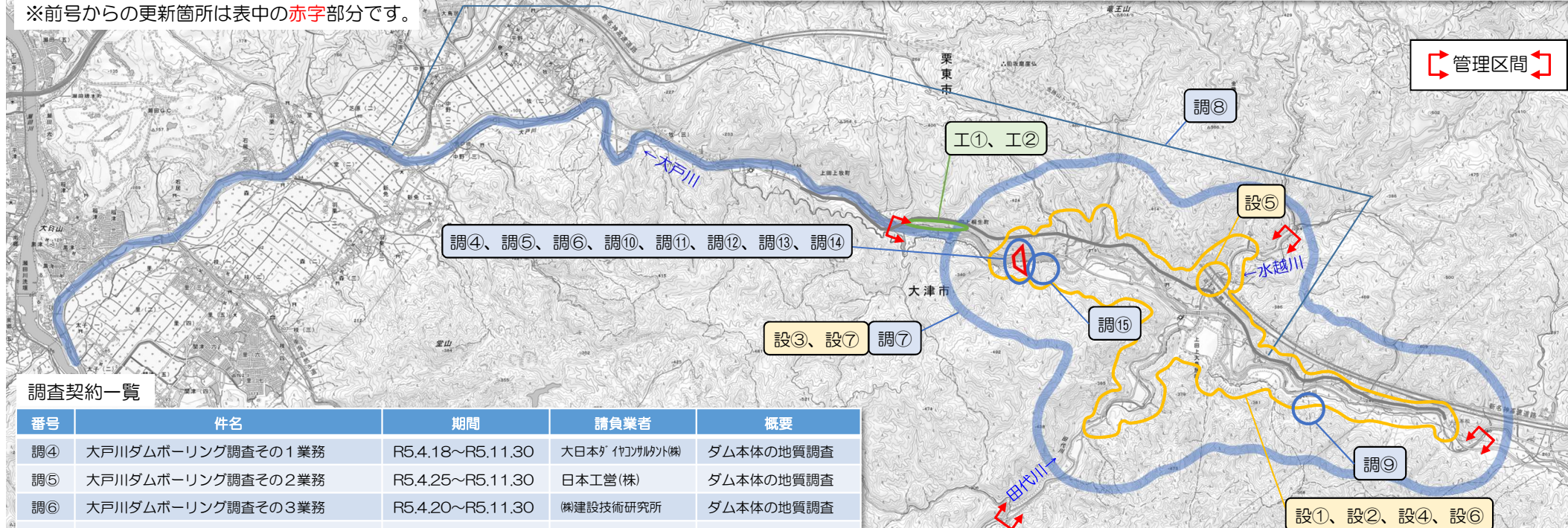
※記載の工事・業務については、主要なもの（維持作業、水理水文調査、事務補助等を除く）を記載しています。

(R5.11.1時点)

※前号からの更新箇所は表中の赤字部分です。

## 工事契約一覧

| 番号 | 件名                  | 期間              | 請負業者     | 概要        |
|----|---------------------|-----------------|----------|-----------|
| 工① | 大戸川ダム付替県道仮設物撤去工事    | R5.1.7~R5.12.28 | (株)金子工務店 | 栈橋・進入路の撤去 |
| 工② | 大戸川ダム付替県道仮設構造物撤去他工事 | R5.5.12~R6.3.29 | (株)金子工務店 | 栈橋・進入路の撤去 |



## 調査契約一覧

| 番号 | 件名                   | 期間               | 請負業者       | 概要          |
|----|----------------------|------------------|------------|-------------|
| 調④ | 大戸川ダムボーリング調査その1業務    | R5.4.18~R5.11.30 | 大日本イコソル(株) | ダム本体の地質調査   |
| 調⑤ | 大戸川ダムボーリング調査その2業務    | R5.4.25~R5.11.30 | 日本工営(株)    | ダム本体の地質調査   |
| 調⑥ | 大戸川ダムボーリング調査その3業務    | R5.4.20~R5.11.30 | 機建設技術研究所   | ダム本体の地質調査   |
| 調⑦ | 大戸川ダム環境調査その2業務       | R5.5.27~R6.2.29  | 日本工営(株)    | 環境調査(夏・秋)   |
| 調⑧ | 大戸川ダム漁業補償調査等業務       | R5.5.12~R6.2.29  | (株)キミコン    | 漁業実態の調査     |
| 調⑨ | 大戸川ダム貯水池ボーリング調査その1業務 | R5.8.8~R6.2.16   | 大日本イコソル(株) | ダム貯水池内の地質調査 |
| 調⑩ | 大戸川ダムボーリング調査その4業務    | R5.9.12~R6.3.20  | 大日本イコソル(株) | ダム本体の地質調査   |
| 調⑪ | 大戸川ダムボーリング調査その5業務    | R5.9.14~R6.3.20  | (株)ニュー・イク  | ダム本体の地質調査   |
| 調⑫ | 大戸川ダムボーリング調査その6業務    | R5.10.11~R6.5.10 | (株)ニュー・イク  | ダム本体の地質調査   |
| 調⑬ | 大戸川ダムボーリング調査その7業務    | R5.10.7~R6.5.10  | 大日本イコソル(株) | ダム本体の地質調査   |
| 調⑭ | 大戸川ダムボーリング調査その8業務    | R5.10.11~R6.5.10 | 日本工営(株)    | ダム本体の地質調査   |
| 調⑮ | 大戸川ダム貯水池ボーリング調査その2業務 | R5.10.7~R6.5.10  | 大日本イコソル(株) | ダム貯水池内の地質調査 |

## 設計・検討契約一覧

※調①、調②、調③は完了しました

| 番号 | 件名                   | 期間               | 請負業者        | 概要           |
|----|----------------------|------------------|-------------|--------------|
| 設① | 大戸川ダム概略設計業務          | R5.2.23~R6.3.22  | (株)ニュー・イク   | ダム本体の設計他     |
| 設② | 大戸川ダム地質総合解析業務        | R5.4.11~R6.1.31  | (株)ニュー・イク   | ダム本体の地質解析    |
| 設③ | 大戸川ダム環境影響検討業務        | R5.4.8~R6.2.29   | 日本工営(株)     | 環境影響の検討      |
| 設④ | 大戸川ダム地域振興支援業務        | R5.4.19~R5.12.28 | ㈱オリエタルソルタツ  | 事業用地利活用検討    |
| 設⑤ | 大戸川ダム栗東信楽線北部道路詳細設計業務 | R5.5.2~R6.3.29   | 中央復建ソルタツ(株) | 付替県道栗東信楽線の設計 |
| 設⑥ | 大戸川ダム工事用道路詳細設計他業務    | R5.5.11~R6.3.29  | ㈱オリエタルソルタツ  | 工事用道路の設計     |
| 設⑦ | 大戸川ダム環境影響とりまとめ業務     | R5.7.27~R6.5.27  | 日本工営(株)     | 環境影響のとりまとめ   |

## 【コラム】大戸川ダムの環境調査② ～哺乳類編～

- ✓ 今回からは大戸川ダム周辺で見られる動植物と、その調査方法について紹介します。
- ✓ 哺乳類の調査方法には、直接観察や自動撮影カメラでの撮影のほかに、足跡や糞、食痕などの生活痕（フィールドサイン）を確認・記録し、動物種を推定するフィールドサイン法や、各種トラップ（罠）を用いた方法があります。



フィールドサイン法  
(ニホンリスの食痕)



自動撮影カメラ  
(ネズミ類を対象とする)



シャーマントラップ

- ✓ 大戸川ダムの事業区域及びその周辺では、モグラ属、コウモリ類、ニホンザル、ノウサギ、ニホンリス、イノシシ、タヌキ、キツネ、ニホンジカ等が確認されました。



ノウサギ



キクガシラコウモリ



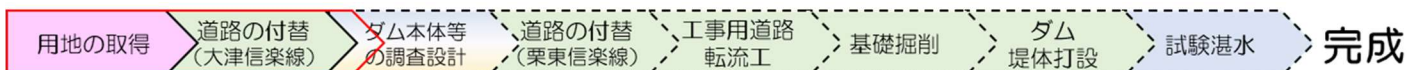
キツネ (自動撮影)



ニホンジカ (自動撮影)



# ◆大戸川ダム の進捗状況（令和5年10月時点）



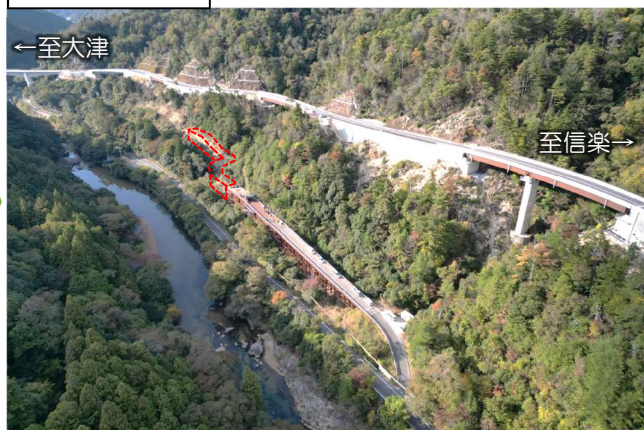
イマココ

## 工事

9月末時点

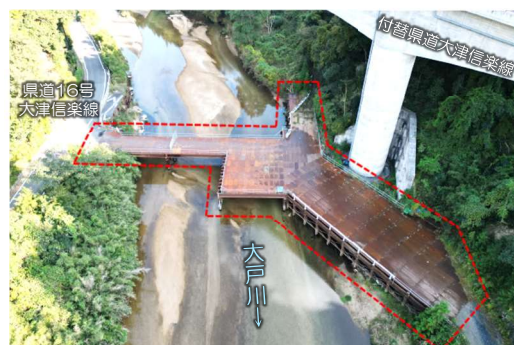


10月末時点



✓ 10月末時点で、工①は約100%（9月末時点は約93%）、工②は約43%（9月末時点は約25%）の進捗状況となっています。

✓ 工②では、現在工事を行っている工事用栈橋・進入路の撤去に加えて、長年設置しておりました大戸川に架かる渡り栈橋の撤去工事を新たに開始します。合わせて護岸の復旧も行います。



## 調査

✓ 地質調査では新たにダムサイトでボーリング調査を実施するため、3件の業務（調⑫～⑭）を契約しました。ダムサイトの調査に加えて、洪水調節地内の斜面を対象とした調査を実施するため、1件の業務（調⑯）を契約しました。

## 設計・検討

✓ ダム本体や付替え道路に関する検討のほか、ダムの周辺整備、地域振興、ダム完成後の観光への活用について検討を進めています。（設④）

## 【発行】

国土交通省 近畿地方整備局  
大戸川ダム工事事務所

〒520-2144 滋賀県大津市大萱1-19-32  
TEL 077-545-5675（代表） FAX 077-543-5340  
事務所webサイト <https://www.kkr.mlit.go.jp/daido/>  
X（旧 Twitter） @daidogawadam



webサイト



X（旧 Twitter）



大戸川ダム

大戸川ダム

検索